

環

境

## 125 公害苦情受理件数

(単位：件)

区分	大気汚染	水質汚染	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	合計
平成19年度	1	12	-	4	1	-	1	2	21
平成20年度	-	15	-	6	-	-	1	14	36
平成21年度	1	7	1	3	-	-	3	10	25
平成22年度	1	10	-	4	1	-	3	7	26
平成23年度	1	11	1	8	3	-	2	3	29

資料：環境課

## 126 二酸化硫黄に係る環境基準の適合状況

区分	年平均値 (ppm)	1日平均値の 2% 除外値 (ppm)	短期的評価 による適否 ( ) (×)	長期的評価 による適否 ( ) (×)
		0.04ppm以下 であること		
三日首根 観測局	平成19年度	0.003	0.006	
	平成20年度	0.004	0.007	
	平成21年度	0.000	0.002	
	平成22年度	0.001	0.002	
	平成23年度	0.001	0.002	
海老江 観測局	平成19年度	0.002	0.005	
	平成20年度	0.002	0.005	
	平成21年度	0.002	0.004	
	平成22年度	0.001	0.002	
	平成23年度	0.001	0.002	
太閤山 観測局	平成19年度	0.001	0.002	
	平成20年度	0.000	0.002	
	平成21年度	0.000	0.002	
	平成22年度	0.001	0.002	
	平成23年度	0.001	0.003	

注) 1 短期的評価による適( )とは、1日平均値がすべての有効測定日(1日20時間以上の測定が行われた日をいう。)で0.04ppm以下であり、かつ1時間値がすべての測定時間において0.1ppm以下をいう。

2 長期的評価による適( )とは、年間における1日平均値のうち測定値の高い方から2%の範囲にあるものを除外した後の最大値が0.04ppm以下であり、かつ年間を通じて1日平均値が0.04ppmを越える日が2日以上連続しないことをいう。

資料：環境課

### 127 二酸化窒素に係る環境基準の適合状況

区分		年平均値 (ppm)	1日平均値 (ppm)	長期的評価 による適否  ( ) (×)
			0.04ppmから 0.06ppmまでの ゾーン内または それ以下であること	
三日曽根 観測局	平成19年度	0.010	0.025	
	平成20年度	0.009	0.024	
	平成21年度	0.008	0.025	
	平成22年度	0.009	0.025	
	平成23年度	0.008	0.022	
海老江 観測局	平成19年度	0.008	0.021	
	平成20年度	0.008	0.021	
	平成21年度	0.008	0.020	
	平成22年度	0.008	0.021	
太閤山 観測局	平成19年度	0.011	0.022	
	平成20年度	0.010	0.021	
	平成21年度	0.010	0.023	
	平成22年度	0.010	0.022	

参考 自動車排出ガス観測局

鷺塚	平成19年度	0.012	0.022	
	平成20年度	0.012	0.026	
	平成21年度	0.011	0.024	
	平成22年度	0.010	0.024	
橋下条	平成19年度	0.015	0.027	
	平成20年度	0.014	0.024	
	平成21年度	0.013	0.029	
	平成22年度	0.012	0.027	

注) 1 長期的評価による適( )とは、年間における1日平均値のうち低い方から数えて98%目にあたる値が、0.04ppmから0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であることをいう。

資料：環境課

### 128 浮遊粒子状物質に係る環境基準の適合状況

区分		年平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1日平均値の 2% 除外値 (mg/m <sup>3</sup> )	短期的評価 による適否  ( ) (×)	長期的評価 による適否  ( ) (×)
			0.1mg/m <sup>3</sup> 以下 であること		
三日曽根 観測局	平成19年度	0.020	0.051	×	
	平成20年度	0.023	0.055		
	平成21年度	0.018	0.043	×	
	平成22年度	0.018	0.050		
	平成23年度	0.012	0.032		
今井 観測局	平成19年度	0.017	0.048	×	
	平成20年度	0.020	0.047	×	
	平成21年度	-	-	-	-
	平成22年度	-	-	-	-
海老江 観測局	平成19年度	0.017	0.049		
	平成20年度	0.017	0.047		
	平成21年度	0.016	0.043	×	
	平成22年度	0.016	0.045		
太閤山 観測局	平成19年度	0.016	0.048		
	平成20年度	0.016	0.043	×	
	平成21年度	0.014	0.039	×	
	平成22年度	0.017	0.049		

参考 自動車排出ガス観測局

鷺塚	平成19年度	0.016	0.045	×	
	平成20年度	0.016	0.045	×	
	平成21年度	0.015	0.039	×	
	平成22年度	0.017	0.046		
	平成23年度	0.018	0.043		
橋下条	平成19年度	0.020	0.051	×	
	平成20年度	0.020	0.044	×	
	平成21年度	0.017	0.038	×	
	平成22年度	0.018	0.045		
	平成23年度	0.018	0.041		

注) 1 短期的評価による適( )とは、1日平均値がすべての有効測定日(1日20時間以上の測定が行われた日をいう。)で0.1mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ1時間値がすべての測定時間において0.2mg/m<sup>3</sup>以下をいう。  
 2 長期的評価による適( )とは、年間における1日平均値のうち測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した後の最大値が0.1mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ年間を通じて1日平均値が0.1mg/m<sup>3</sup>を越える日が2日以上連続しないことをいう。  
 3 今井観測局は、富山県大気汚染常時観測局適正配置計画により、20年度末に太閤山観測局に集約

資料：環境課

## 129 光化学オキシダントに係る環境基準の適合状況

区分	年平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	1時間値が 0.06ppmを 超えない 場合の割合 (%)	
		0.06ppm以下 であること		
三日曽根 観測局	平成19年度	0.034	0.118	90.9
	平成20年度	0.032	0.094	94.5
	平成21年度	0.032	0.097	94.2
	平成22年度	0.034	0.098	94.1
	平成23年度	0.033	0.102	94.8
今井 観測局	平成19年度	0.029	0.116	94.4
	平成20年度	0.029	0.095	95.7
	平成21年度	-	-	-
	平成22年度	-	-	-
海老江 観測局	平成19年度	0.032	0.111	94.1
	平成20年度	0.032	0.094	94.2
	平成21年度	0.031	0.094	95.1
	平成22年度	0.034	0.091	94.6
	平成23年度	0.032	0.093	95.9
太閤山 観測局	平成19年度	0.030	0.111	93.3
	平成20年度	0.029	0.103	94.9
	平成21年度	0.029	0.106	95.7
	平成22年度	0.030	0.096	95.8
	平成23年度	0.029	0.093	96.3

注) 1 測定は、紫外線吸収法による。

- 2 光化学オキシダント注意報：1時間値が0.12ppmを超えた場合に発令  
警報：1時間値が0.24ppmを超えた場合に発令  
重大警報：1時間値が0.40ppmを超えた場合に発令

- 3 今井観測局は、富山県大気汚染常時観測局適正配置計画により、  
20年度末に太閤山観測局に集約

資料：環境課

## 130 地下水の水質測定と平均地下水位

水質測定

(単位：mg/ℓ)

調査項目	測定地点	調査 地点数	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度
砒素 [0.01]	堀江千石	2	ND~0.030	ND~0.019	-	-	-
	小杉白石	2	ND~0.007	ND~0.006	-	-	-
	黒河	2	ND~0.034	ND~0.032	-	-	-
	三ヶ	2	ND~0.009	-	ND~0.007	-	-
	加茂	2	ND~0.024	ND~0.018	-	-	-
	戸破	2	ND	ND	ND	ND	-
硝酸性窒素 及び 亜硝酸性 窒素 [10]	黒河	2	ND~5.1	ND~4.3	ND~4.7	ND~5.8	ND~5.2
	大江	2	ND~9.0	ND~17	ND~5.6	ND~2.4	ND~2.3

注) 1 調査項目の[ ]内は、環境基準値

2 NDとは、定量限界(砒素:0.005mg/ℓ、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素:0.1mg/ℓ)未満

3 測定結果は、調査地点毎の年平均値

平均地下水位

(単位：cm)

観測井	井戸の深さ (m)	標高 (m)	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度
寺塚原	150	6.22	-148	-144	-184	-219	-231
殿村	100	2.41	-52	-48	-74	-92	-93

注) 地下水位は、地表面を基準として地上を+、地下を-で表記

資料：環境課

### 131 庄川水域等(庄川、内川、下条川、新堀川、富山新港等)の水質測定

河川水質の年度別推移

河川名	測定地点	水域 類型	項目	基準値	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度
庄川	新庄川橋	A	pH	6.5以上 8.5以下	7.4	7.1	7.2	7.3	7.6
			BOD (mg/l)	2以下	0.9	0.9	0.8	0.5	0.6
			DO (mg/l)	7.5以上	9.9	9.9	10.0	11.0	10.4
			SS (mg/l)	25以下	2.0	3.3	4.3	5.5	2.5
内川	西橋	C	pH	6.5以上 8.5以下	7.6	7.6	7.3	7.5	7.5
			BOD (mg/l)	5以下	1.3	0.9	0.9	2.1	2.1
			DO (mg/l)	5.0以上	8.6	12.0	9.6	9.6	9.3
			SS (mg/l)	50以下	11	6	7	6	6
	山王橋	C	pH	6.5以上 8.5以下	7.6	7.6	7.3	7.8	7.6
			BOD (mg/l)	5以下	1.0	0.9	0.8	1.1	1.1
			DO (mg/l)	5.0以上	8.5	8.5	9.2	9.2	8.9
			SS (mg/l)	50以下	7	5	5	5	4
下条川	片口橋	A	pH	6.5以上 8.5以下	7.3	7.2	7.2	7.3	7.4
			BOD (mg/l)	2以下	2.1	1.1	1.1	1.0	1.2
			DO (mg/l)	7.5以上	9.1	9.2	9.0	9.6	9.5
			SS (mg/l)	25以下	5.5	5.0	5.5	7.5	10.8
新堀川	下久々江橋	B	pH	6.5以上 8.5以下	7.4	7.3	7.2	7.3	7.4
			BOD (mg/l)	3以下	2.0	1.2	1.1	1.3	1.6
			DO (mg/l)	5以上	9.5	9.0	8.8	9.2	8.7
			SS (mg/l)	25以下	5.0	4.3	5.3	6.3	5.8

注) 1 測定値は、年平均値(ただし、BODの測定値は、75%水質値)  
 2 下条川は、平成22年度にB Aに類型変更

主幹排水路

西部主幹排水路	排水機場	-	BOD (mg/l)	-	1.3	1.3	0.9	0.8	1.2
東部主幹排水路	排水機場	-	BOD (mg/l)	-	2.3	2.3	2.0	1.3	3.8

注) 測定値は、75%水質値

海域水質の年度別推移

海域名	測定地点	水域 類型	項目	基準値	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度
第一貯木場	姫野橋	C	pH	7.0以上 8.3以下	8.0	8.0	8.2	8.1	7.9
			COD (mg/l)	8以下	3.4	3.3	2.4	2.8	3.4
			DO (mg/l)	2.0以上	7.7	7.9	8.0	8.6	8.6
中野整理場	中央	C	pH	7.0以上 8.3以下	7.8	7.9	8.2	8.1	8.2
			COD (mg/l)	8以下	3.2	4.2	3.9	4.3	4.2
			DO (mg/l)	2.0以上	6.8	8.2	8.7	9.3	9.2
富山新港	港口	B	pH	7.8以上 8.3以下	8.2	8.2	8.3	8.1	8.2
			COD (mg/l)	3以下	1.8	2.3	2.3	2.2	2.4
			DO (mg/l)	5.0以上	8.2	8.1	8.2	8.3	8.2
富山湾	海王町沖	A	pH	7.8以上 8.3以下	8.3	8.2	8.2	8.3	8.3
			COD (mg/l)	2以下	2.0	2.6	1.7	2.0	2.1
			DO(表層) (mg/l)	7.5以上	8.7	8.7	8.5	8.7	9.3
			DO(中層) (mg/l)		8.5	8.1	8.4	8.6	8.8
	海竜町沖	A	pH	7.8以上 8.3以下	8.3	8.2	8.2	8.3	8.4
			COD (mg/l)	2以下	1.9	2.4	2.3	2.2	2.0
			DO(表層) (mg/l)	7.5以上	8.7	8.5	8.6	8.6	9.2
			DO(中層) (mg/l)		8.4	8.1	8.2	8.6	8.7

注) 測定値は、年平均値(ただし、CODの測定値は、75%水質値)

資料: 環境課

資料: 環境課